

それはかなう夢講座

「先生になりたい - それはかなう夢」は、京都教育大学のシンボルフレーズです。「それはかなう夢講座」では、本学の教職員が、学部、大学院のすべての専攻、研究科の学生や教職員の皆さんを対象に、科学の魅力をわかりやすくお伝えしていきます。特に、小学校の先生になりたいと思っている学生の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 2016年6月15日(水) 12:10~12:50

場所 図書館 リフレッシュラウンジ

講師 黒田 恭史(数学科 教授)

テーマ 算数の文章題を解いているとき子どもたちはどこを見ているの？

おにぎり2個
&お茶付き!
先着30名

概要:

計算問題に比べて、算数の文章題は子どもたちが苦手とする内容の一つです。

では、いったい子どもたちは文章題を解いているとき、どこを見ているのでしょうか？

最新の視線を計測する装置では、目の動きをもとに、私たちがどこを見ているのかをリアルタイムに計測することができるようになりました。

この装置を実際に子どもたちにつけてもらって、文章問題を解いているときの視線の動きを計測した結果についてお話しします。